

もっと知りたい！現在・未来のくらしと生活の情報誌



総務省



2024年9月号

Vol.285

CONTENTS

地方のかがやき

三重県 桑名市

- P.8 地方のかがやき
**三重県
桑名市**
老人の日・敬老の日に、「火の用心」の贈り物
P.12 住宅防火・防災キャンペーン実施中！
キャンペーン期間：9月1日（日）～9月21日（土）

- P.13 令和7年国勢調査
—5年に一度、全員参加の統計調査—
調査員を募集しています
P.14 令和6年9月24日（火）開講
「社会人のためのデータサイエンス演習」
受講者募集中

- P.15 地域DXのヒント
秋田県横手市
マイナンバーカードを活用した
シームレス避難所システム

P.2 特集

令和6年9月、10月は
行政相談月間です

表紙の写真：六華苑（桑名市）



特集

令和6年9月、10月は 行政相談月間です

あなたの「困ったな」、教えてください

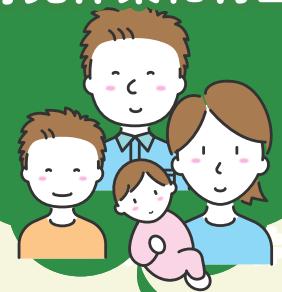


行政相談マスコット キクーン

労災申請の手続き



育児休業給付金



道路・公共施設



ご相談は、
電話やメールまたは、
お近くの行政相談委員へ

● 行政相談の窓口 ●

>> 電話によるご相談（行政苦情 110番）

電話で

おこまりなら まるまるくじょー ひゃくとおばん
0570-090110

最寄りの総務省行政相談センター「きくみみ」につながります。

※ NTTコミュニケーションズ株式会社が定める
通話料がかかります。各都道府県に設置されている行政相談センターの直通電話番号は、
総務省のHPでご確認ください。

インターネットで

>> インターネットによるご相談

メールフォームから相談できます。

行政相談受付 ネット

検索



>> 英語でのご相談

Your counseling in English is available at:
kikumimi.japan@soumu.go.jp
(English only)



面談、手紙、
FAXで

>> 面談、手紙、FAXによるご相談

総務省の受付窓口はこちら。

行政相談 受付窓口

検索



>> 行政相談委員へのご相談

「行政相談委員オフィシャル
ウェブサイト」はこちら。
[https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/
hyouka/soudan_n/iin_official/](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/soudan_n/iin_official/)



『困ったな』はすぐ相談

総務省の「行政相談」は、国民の皆さまからの国の行政に関する照会、苦情、意見・要望など、幅広い分野の相談を様々な窓口で受け付け、必要に応じ、

関係機関に確認するなどして回答を行い、相談内容の解決の促進、行政の制度・運営の改善を図ります。



国・地方共通相談チャットボット
「Govbot(ガボット)」

相談対応の DX



特別行政相談活動

地震、豪雨、台風などの災害で被害を受けた方々を支援するため、特別行政相談活動を行っています。

令和6年能登半島地震では、関係機関と連携して特別行政相談所の開設、各種支援制度や地域ごとの相談窓口をまとめたガイドブックの作成・公表、被

災された方のための災害相談用フリーダイヤルによる相談受付等を行っています。

詳しくはこちらをご覧ください



能登半島地震対応（現在も実施中）

特別行政相談所の開設 (石川県内 88か所で開設)



生活支援情報をまとめた ガイドブックを避難所等に配布

令和6年8月16日時点で、約1万8千部配布、約7万件のダウンロードあり。



行政相談委員の団体が発行している災害リーフレットも被災者に提供

「災害専用フリーダイヤル」 設置（1月12日～）

現場で把握したニーズや、フリーダイヤル等に寄せられたご相談は、内容に応じて、適宜、関係機関に照会・相談して対応

関係機関と連携した解決事例

二次避難先の市区町村で、マイナポータルで罹災証明を申請しようとしたところ、暗証番号をロックされてしまった。

マイナンバーカードの暗証番号を再設定するには、住所地市区町村の窓口でなければできないとされているが、避難先の市区町村でも再設定できるようにしてほしい。

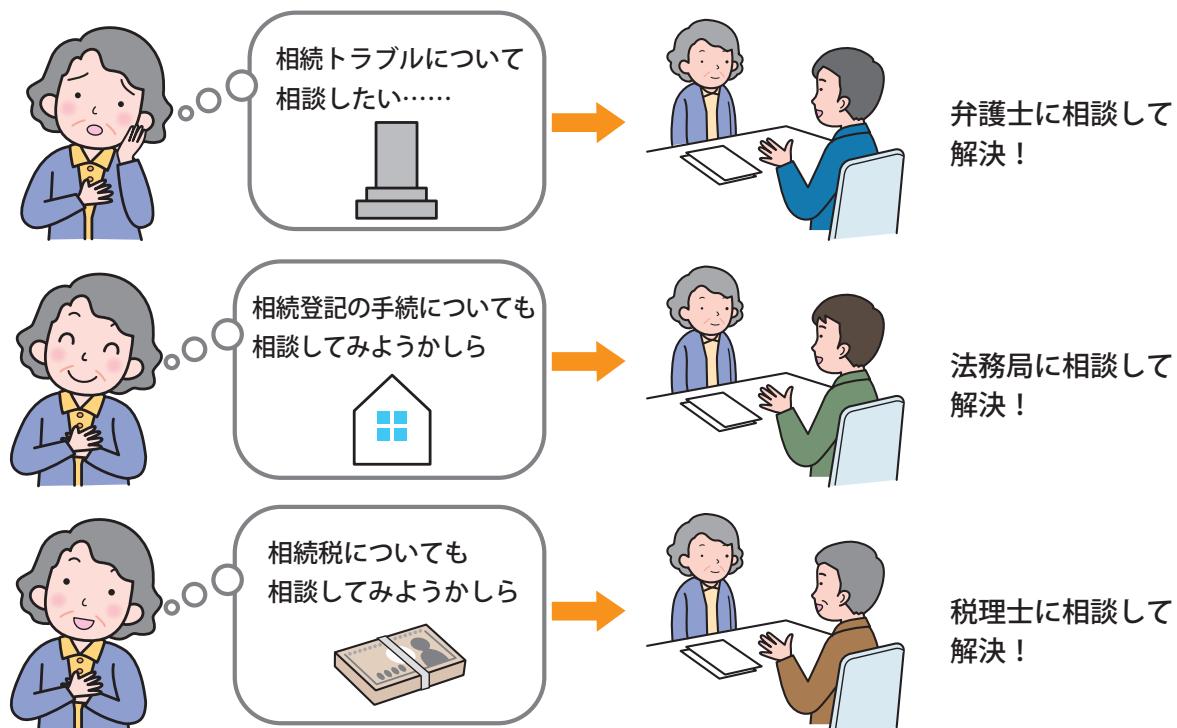
1月22日から特例的に、石川県内の一部の市町の住民の方については、避難先の市区町村でマイナンバーカードの電子証明書の暗証番号を再設定できるよう、1月19日に総務省から全国の自治体に通知。

一日合同行政相談所

行政相談月間に中心に、全国各地のショッピングセンターや文化会館など皆さんにとって身近な場所で、国の行政機関、地方公共団体、各種専門家、行政相談委員が一堂に会し、様々な相談にワンストップ

で対応します。

各地の開催日程はこちらをご覧ください



昨年度の一日合同行政相談所の様子
(上: 京都府木津川市、下: 長崎県長崎市)

国民と行政をつなぐ架け橋 行政相談委員

行政相談委員は、総務大臣が委嘱した民間有識者で、地域における信望の厚い方々がボランティアで活動しています。全国に約5,000人（各市区町村に1人以上）が、身近な場所で、皆さんからの相談をお待

ちしています。

「行政相談委員オフィシャルウェブサイト」はこちら



市区町村役場やショッピングセンターで定期的に相談所を開設
(栃木県足利市)



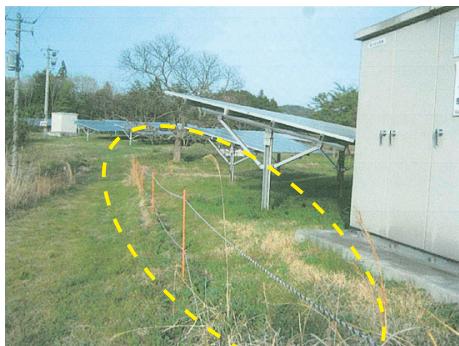
テレビやラジオに出演して行政相談をPR
(静岡県熱海市)

行政相談委員が相談を受け、実際に改善された例

太陽光発電施設にフェンスを設置してほしい

相 談

太陽光発電施設の周囲にフェンスが設置されていない。民家も近く、山間地にあるため鳥獣が侵入する恐れもあり、フェンスを設置してほしい。



解 決

行政相談委員から連絡を受けた行政相談センターが経済産業局に対応を依頼したところ、同局が事業者に連絡を取り、フェンスが設置された。



固定価格買取制度（FIT制度）に基づく太陽光発電設備に対する柵塀の設置義務

FIT制度では、認定業者に対して、事業に関係ない人が発電設備に近づくことがないように構内に容易に立ち入りできないような高さの柵塀等を設置することを義務付けている。また、柵塀等の使用材料については、ロープ等の簡易的なものではなく、金網フェンス等の第三者が容易に取り除くことができないものを用いることとされている。

相談対応の DX

国・地方共通 相談チャットボット 「Govbot（ガボット）」

総務省では、令和6年3月から国・地方共通相談チャットボット「Govbot（ガボット）」の提供を開始しています。

Govbotは、子育て、マイナンバー、税、医療保険といった暮らしに身近な分野について、質問にお答えする国のチャットボットです。

また、行政相談では、インターネットのメールフォームからの相談なども受け付けています。



あらゆる方々に寄り添う対応

外国人の方々

相談窓口に翻訳アプリを導入したタブレット端末を配備しているほか、英語メールでの相談も受け付けています。

また、多言語（17言語[※]）のリーフレットも作成しています。

※英語、中国語、ベトナム語、韓国語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、マレー語、トルコ語、クメール語、ウクライナ語、ミャンマー語、モンゴル語

多言語（17言語）リーフレット



孤独・孤立の問題を抱える方々

デジタル広告を活用して、孤独・孤立の問題を抱える方々に行政相談をPRします。また、デジタル広告のリンク先から電話やメールで行政相談を受け付け、困りごと解決に向けた対応を行います。



市民の声を施策にとり入れ、誰もが暮らしやすい共生社会へ



桑名市

三重県
Kuwana City

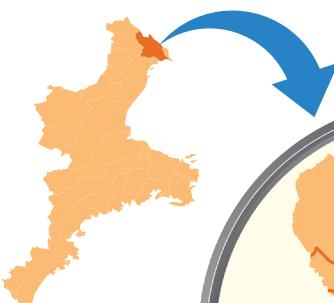


ナガシマスパーランド

大人から子どもまで、楽しめる国内最大級の遊園地。アトラクションの数は60種類、ローラーコースターは12種類! 絶叫系のアトラクションからお子様も楽しめるキッズエリアも充実。



ゆめはまちゃん



桑名市拡大図

Kuwana City

人口: 138,410人

(令和6年6月末現在)

面積: 136.65 km²

URL: <https://www.city.kuwana.lg.jp/>





なばなの里

四季折々の花々が広大な敷地を彩る花と緑のテーマパーク。園内が幻想的な光に包まれるイルミネーションが人気を博している。



本多忠勝像

初代桑名城主として町の整備（慶長の町割）を行った本多忠勝は徳川四天王の一人。桑名城三の丸跡の芝生広場に忠勝の銅像が建つ。



七里の渡し跡

東海道の桑名宿と宮宿を結んだ七里の渡しの船着場跡が公園となっている。鳥居は、伊勢市にある神宮の遷宮に合わせて建て替えられる。

木曽三川と伊勢湾に接する人気の観光都市



桑名宗社（春日神社）

桑名神社と中臣神社の2つの神社からなる。伊勢神宮との関わりが深い神社。徳川家康坐像や村正の太刀、松尾芭蕉の短冊などを保有。



六華苑

「山林王」と呼ばれた実業家の二代諸戸清六の旧邸宅。洋館は日本近代建築の父とされる英国人ジョサイア・コンドルの設計。



石取祭

8月開催。祭車で鉦や太鼓を打ち鳴らす祭り。永六輔が「日本一やかましい祭」と評したことでも有名。ユネスコ無形文化遺産に登録される。

重県の北部に位置する桑名市は、木曽三川と総称される揖斐川・長良川・木曽川の河口部を市域に含み、東には濃尾平野が広がり、西には鈴鹿山脈の山々を望むまちです。

江戸時代には東海道でも有数の宿場として栄え、問屋が軒を並べ、米や木材の市が開かれました。

現在も高速道路や国道、鉄道などのインフラが充実した交通の要衝であり、特急に乗れば桑名から名古屋まで最速16分という利便性もあって名古屋近郊の住宅都市、工業都市として発展しています。

また桑名市は長島温泉やなばな里など、広く知られたスポットを擁する観光のまちでもあります。



桑名市長
なるたか
伊藤徳宇

次世代への責任を果たす全員参加型の市政

本市は12年前、「全員参加型の市政」を旗印として掲げ、市民の皆さんと共に改革を進めてまいりました。財政健全化と市民の満足度の向上を両立させながら次の世代に責任を果たせるまちづくりを進めるべく民間の知恵やノウハウを生かせる公民連携に力を入れており、対話の窓口として開設した「コラボ・ラボ桑名」を開設。これまで300件超の提案をいただき、約3割を実現しています。

自然環境や観光資源に恵まれ、高速道路のインターチェンジが5か所、鉄道が4路線と交通アクセスも良好な本市にぜひお越しください。



やすなが
安永餅

表面に焦げ目のついた餅で餡を包んだ桑名名物。老中として寛政の改革を断行し、桑名で隠居した松平定信が考案した、との説が伝わる。



はまぐり

ふっくらと身が大きく、濃厚な味わい。江戸時代には特産品として将軍に献上された。十返舎一九の『東海道中膝栗毛』にも登場する名物。

以前



1階 手続き案内マップ



現在

従来のフロアマップは他の掲示物にまぎれ、気づかれることも。また課名が表示されているだけで来庁者は目的の手続がどこでできるか分かりにくかった。

大型で視認性の良いフロアマップに改め、入口から入った正面、ロビーの目立つ場所に設置。フロアマップの色に合わせたサインを掲示することで分かりやすくなりました。

以前



以前の窓口。サインが背景に溶け込み、利用者は視認しにくかった。執務室は整理されておらず、職員が同じ端末に集中することも。
写真提供：桑名市

現在



ワンストップ窓口に変更したフロア。手続きのために複数で来所される市民の方が多いので、窓口は2人同時に座れるようにした。
写真提供：コクヨ株式会社



システムと空間を一体的に整備

書かない、ワンストップ窓口

今 年1月、桑名市は「書かない、ワンストップ窓口」を開始しました。

導入に向けた準備を本格化したのは昨年4月です。全庁的な調整機関を立ち上げた後、窓口体験調査として新人職員や大学生などを庁舎に招き、各種手続を体験してもらい、ワークショップで課題を抽出。これを踏まえ、業務手順を一新したうえで窓口業務支援システムを導入しました。これは、転居や出生などのライフイベントに伴う必要な手続きを、市役所が保有するデータベースから自動判定

し、氏名・住所・生年月日・性別などの情報を転記したうえで、必要な手続きをまとめて受付できるシステムです。

システムの導入だけでなく、プロポーザル方式でコクヨマーケティング株式会社の提案を採用し、窓口のレイアウトも変更しています。

フロアマップは分かりやすいものに替え、不要になった申請書記載台は撤去して待合スペースを広げ、窓口カウンターは可動式にすることでオンライン申請の普及といった将来の変化に対応できるようにしました。

執務室のレイアウトも見直し、動線は金融機関のような受付・入力・審査の3線式に整理し、職員が動かなくてすむようにするとともに、個人席を止めてフリーアドレス運用とし、席に仕事を紐づけ、さらに端末を増やしました。

これらの見直しにより、業務効率は向上し、来庁者の滞在時間は繁忙期でも25%削減されたというデータが得られています。

桑名市は引き続き窓口業務の改善を進め、システムや業務手順などをブラッシュアップしていく予定です。

相談業務や市民の交流の場となる メタバース役所

桑名市は大日本印刷株式会社の協力を得て、インターネット上の仮想空間である「メタバース役所」を開設する実証事業を今年2月26日～3月29日に実施しました。

メタバース内に電子申請手続の総合窓口を設置し、市民の申請をサポートしたほか、各種相談業務も行っています。相談者はアバター（分身）を利用してすることで匿名性を確保できるため、対面では抵抗のある内容も相談しやすく、こ

のことが課題の早期発見に貢献しうることが分かりました。

今回、市民の交流会やセミナーなどの場としても利用しています。会場の手配や設営の手間が不要で、コストがかからず、また参加者は会場への移動も不要なことから、活発な交流が促され、ひいては市民の市政への参画にもつなげられる可能性もあります。

職員の働き方改革も期待でき、来訪者にも好評なことから今夏、再び実証実験を行う予定です。

三重県 桑名市 Kuwana City

地方のかがやき



今年1月26日に桑名市と大日本印刷が連携協定を締結。記者会見もメタバース内で実施した。



現実の桑名市の総合窓口を模したメタバース役所。実証実験の期間内に約2,000人が来訪した。

外国人の住民をサポートするコンシェルジュサービス 共生社会の実現に向けた取組

約6,000人の外国人が暮らす桑名市は「新時代の国際化」と銘打ち、多文化共生社会の環境整備に積極的に取り組んでいます。

生活環境整備を目的とする外国人支援プラットフォーム事業では、その一環として市庁舎に相談窓口を設け、英語とポルトガル語、ベトナム語、中国語で対応する外国人支援コンシェルジュを配置しました。外国人の用件や困り事を聞き取り、住民登録や出産、子育て

など内容に応じて担当課まで案内する取組を行っており、各担当課では電話通訳センターを介する三者間同時通訳サービスを利用して対応しています。

このほか民間団体と連携して、市内企業への高度外国人材の雇用促進や居住環境整備を進めている桑名市は今後さらにSNSの活用や広報の英語対応などを図り、「外国人からも選ばれるまち」を目指します。

外国人支援コンシェルジュの皆さん。桑名市で生活していくうえで必要なことを伝えるオリエンテーションなども担う。



暮らしてなっ得!
**桑名市の
ここがすごい!**

遊べる場所がたくさんあって
楽しく子育てできるまちです



外国人支援

外国人支援コンシェルジュ
中崎フランシエレさん

3歳のときブラジルから日本に来ました。結婚して桑名に住むようになりました。今は市の外国人支援コンシェルジュをしています。桑名市は海も近く、九華公園や多度グリーンファームのいちご狩りなど、家族で遊びに行けるところがたくさんある、すばらしいまちです。

老人の日・敬老の日に「火の用心」の贈り物 住宅防火・防災キャンペーン実施中!

キャンペーン期間: 9月1日(日)~9月21日(土)

近年の住宅火災における死者を見ると、65歳以上の高齢者の占める割合が7割以上と高水準で推移している状況であり、今後、さらなる高齢化の進展に伴い、高齢者の住宅火災における死者数の割合は増加していくことが予想されます。

総務省消防庁では、住宅火災から高齢者を守るため、敬老の日を中心に毎年「住宅防火・防災キャンペーン」を実施しています（キャンペーン期間: 9月1日～9月21日）。

感震ブレーカーを設置していますか？

近年の大規模地震では、電気を原因とする火災が発生しています。地震時の電気火災を減らすために感震ブレーカーが有効です。

布団やエプロンは「防炎品」ですか？

たばこやコンロなどの火が寝具や衣類に燃え移り、火事になることがあります。寝具、衣類及びカーテンなどには、「防炎品」を使用することで燃え移りにくくなります。

住宅用火災警報器は定期的に点検・10年を目安に交換されていますか？

火災からいち早く守るために、逃げ遅れないよう、火災の発生をできる限り早く知ることが大切です。

住宅用火災警報器は火災を検知して警報を鳴らすもので、火災を早く知るために有効です。

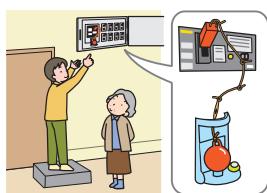
いざというときにきちんと作動するように、定期的に点検しましょう。

また、設置から10年以上経過している住宅用火災警報器は電池切れや故障の可能性があるため、本体を交換しましょう。

おうちに住宅用消火器はありますか？

火災を小さいうちに消すことで被害を少なくするため、消火器を使って初期消火を行うことも重要です。住宅用消火器などを設置し、普段から使い方を確認しておきましょう。

9月15日は老人の日、16日は敬老の日です。この機会に、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に住宅用火災警報器を点検したり、防炎品をプレゼントしたりするなど火災から身を守る方法を考えてみませんか？



感震ブレーカーを設置しましょう

感震ブレーカーには、「簡易タイプ」「コンセントタイプ」「分電盤タイプ」があり、地震時の電気を原因とする通電火災対策として有効です。



防炎品を使いましょう

「防炎品」であれば、万が一、火災が発生しても、急激に火炎が拡大するのを防ぐことができます。寝具や衣類、カーテンやじゅうたん、車やバイクのボディカバーなどにも「防炎品」はあります。



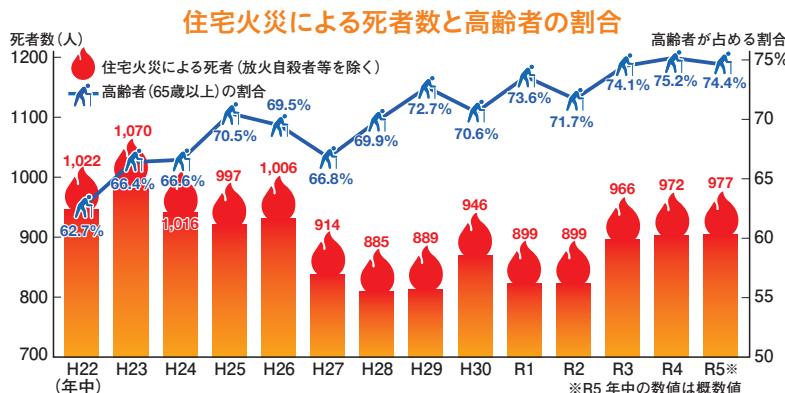
住宅用消火器などを用意しましょう

消火器には、小さく軽い「住宅用消火器」や、スプレー式で高齢者でも扱いやすい「エアゾール式簡易消火具」といったものも販売されています。



逃げ遅れを防ぐために

各自治体の火災予防条例で設置が義務づけられている「住宅用火災警報器」。その寿命は約10年ですが、故障する可能性も考えて年2回程の定期的な点検が必要です。また、10年を目安に本体を交換しましょう。



お問い合わせ先

総務省消防庁予防課予防係

Tel. 03-5253-7523

<https://www.fdma.go.jp/relocation/html/life/juukei.html>



—5年に一度、全員参加の統計調査— 令和7年国勢調査 調査員を募集しています



詳しくは、お住まいの市区町村の
統計調査担当窓口まで、お問い合わせください



「国勢調査員」として、調査業務に理解と誠意を持って携わって
いただける方を広く募集しています。

令和7年国勢調査の概要（案）

- 調査期日 令和7年10月1日
- 調査対象 令和7年10月1日現在、日本に住むすべての人と世帯（外国人の方も含む）が対象です。
- 調査周期 5年
令和7年に実施予定の国勢調査は、大正9年（1920年）に行われた第1回国勢調査から22回目になります。
- 調査の流れ 調査員が各世帯を訪問し、調査書類を配布した後、インターネット回答のほか、調査票を郵送または調査員に提出する方法により回答を行います。
※この調査ではインターネットでの回答をおすすめしています。

国勢調査は、下図に示す流れで実施します。



国勢調査において、調査員は調査の成功に欠かせない大切な存在です。

国勢調査員の仕事内容は、大きく5つです



あなたの応募をお待ちしています



- ・国勢調査員として、調査業務に理解と誠意を持って携わっていただける方を募集しています。
- ・国勢調査員の身分は総務大臣に任命される非常勤の国家公務員です。
- ・業務期間はおおむね令和7年8月下旬～10月下旬頃の予定です。報酬も支給されます。

国勢調査 2025 キャンペーンサイト

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査 2025

検索



令和6年9月24日(火)開講 「社会人のためのデータサイエンス演習」 受講者募集中

社会人・大学生を対象とした、実践的なデータ分析（統計分析）の手法を学べる無料のオンライン講座です。



総務省は、統計リテラシー向上のための取組として、「データサイエンス・オンライン講座」を開講しています。その講座の一つである「社会人のためのデータサイエンス演習」を令和6年9月24日(火)に開講します。

社会人や大学生に向けて、ビジネス上での分析事例を中心に、実践的なデータ分析（統計分析）の手法を、演習を交えて学習します。

統計学のプロフェッショナルが分かりやすく解説する講座をあなたも受講してみませんか？

どなたでも受講登録が可能（登録料及び受講料無料）ですので、ぜひ、ご活用ください。

(注)本講座は令和5年10月に実施した講座を再び開講するものです。

「社会人のためのデータサイエンス演習」の概要

- 開講期間 令和6年9月24日(火)～12月3日(火)予定
- 学習時間 1回10分程度×5～7回程度(1週間)×5週
これとは別に補講・演習を実施(10分程度×11回)
- 課題 各週の確認テストと最終課題の実施
- 講師 菅由紀子氏(株式会社 Rejoui 代表取締役)ほか
- 講座内容

Week 1 : データサイエンスとは

データ分析に基づく問題解決プロセスを紹介

Week 2 : 分析の概念と事例

記述統計によるデータの把握と比較の方法を学ぶ

Week 3 : 分析的具体的手法

2変数の関係や時系列データの解釈について学ぶ

Week 4 : ビジネスにおける予測と分析結果の報告

予測、評価、分析結果の報告と解釈について学ぶ

Week 5 : ビジネスでデータサイエンスを実現するために

ビジネスや組織における活用ポイントを解説

補講・演習：Excel や統計解析ソフト R を使った演習

受講の流れ

受講登録

下記URLまたはQRコードから無料で受講登録

講義動画視聴 ディスカッション

講師による説明動画で実践的なデータ分析の手法を分かりやすく解説

確認テスト 最終課題

各週の確認テストにより理解度を確認、最終課題により習熟度を確認

修了証の取得

確認テスト及び最終課題の得点率により修了証を取得



受講料 無料



スキマ時間でできる!
1回あたり 約10分



スマホ・タブレット
受講OK



受講登録はこちらから
データサイエンス・オンライン講座
「社会人のためのデータサイエンス演習」
<https://gacco.org/stat-japan2/>





秋田県横手市

マイナンバーカードを活用したシームレス避難所システム

地域 DX のヒント第6回は、自治体におけるマイナンバーカードの利活用の取組について秋田県横手市の事例をご紹介します。

横手市では、災害時に開設する避難所の受付管理の効率化や、避難状況の把握・分析をサポートし、避難所運営の最適化を目指すため、「シームレス避難所」の運用を行っています。

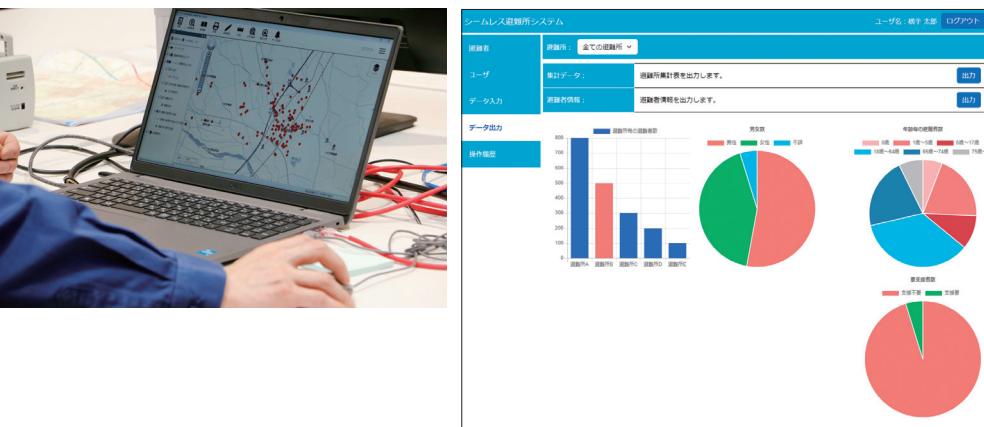
これまで手書きで行っていた避難者の受付を、マイナンバーカード等から必要な基本4情報(氏名、住所、生年月日、性別)を読み取ることにより、「書かない受付」とすることで作業を簡略化とともに、読み取った情報を地図データと連携することで、避難完了世帯や、避難が済んでいない避難行動要支援者などの情報を地図

上に可視化し、災害対策本部との迅速な避難状況の共有が可能となります。

また、避難所ごとに避難者の年齢・性別層などの情報を把握し、食料品や生理用品等の不足物資の仕分けや、今後の必要数量の見込みを行うことにより、配慮が必要な方への適切な支援に役立てます。

避難所での業務に携わる職員からは「迅速な情報共有が可能となった」「避難者名簿作成の省力化に役立つ」との声があり、避難所運営の効率化を図ることにつながるものと捉えています。

市では、今後もマイナンバーカードを活用し、災害対策を始めとして様々な分野において、市民の利便性の向上につながる取組を推進してまいります。



編集後記

editorial note

9月号をお読みいただきありがとうございます。

今回地方のかがやきで取り上げたのは、「その手は桑名の焼き蛤」で有名な三重県桑名市です。桑名市の蛤は木曽三川河口の汽水域が主な漁場で、今では珍しくなった日本古来の種です。

桑名市では、書かないワンストップ

窓口の導入にあたって、市役所の案内表示やレイアウトを変更し、フロアマップには「税金」や「引っ越し」など手続きができる場所を分かりやすく表示されていました。他にもメタバース役所の実証実験や外国人支援コンシェルジュなど、たくさん的人に使いやすい市役所を目指して取組をしていました。

末尾になりましたが、今回ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

(広報室 C.H)

Data Science Online Course

データサイエンス・オンライン講座

社会人のための データサイエンス演習

令和6年9月24日開講

受講料無料



ビジネスの現場で使われるデータ分析の手法を実践的に学べる講座です。



実践的に学べる講座内容

ビジネスにおける分析事例を中心に実践的なデータ分析の手法を学べる講座です。

Week1:データサイエンスとは

データ分析に基づく問題解決プロセスを紹介。

全6回

Week2:分析の概念と事例

記述統計によるデータの把握と比較の方法を学ぶ。

全6回

Week3:分析的具体的手法

2変数の関係や時系列データの解釈について学ぶ。

全5回

Week4:ビジネスにおける予測と分析結果の報告

予測と評価や分析結果の報告と解釈について学ぶ。

全6回

Week5:ビジネスでデータサイエンスを実現するために

ビジネスや組織における活用ポイントを解説。

全7回

▶補講・演習

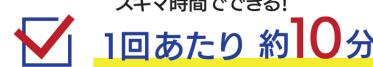
Excelや統計解析ソフトRを使って実際に演習。

全11回

データサイエンス・オンライン講座の特徴



スキマ時間でできる!



所定の基準を満たすと修了証が発行されます。

データサイエンスは、デジタル社会の基礎知識として、様々な場面で必要とされています

gacco
powered by ドコモgacco

gacco(ガッコ)は最高の教授陣による本格的な講義をいつでも、誰でも、無料で学べるウェブサービスです。ドコモgaccoが提供する日本初のMOOCサービス「gacco」。インターネット上の講義動画を視聴し、テストに解答。所定の基準を満たすと修了証(電子ファイル)が発行され、努力の証が得られます。

データサイエンス演習 MOOC 検索

<https://gacco.org/stat-japan2/>

